



ストー！ー

ひとりぼっちで暮らしてきた1匹のネコがある日フシギな力を手に入れて…
ネコがにくきゅうをふりかざすと、イヌもトリもネズミも、そしてニンゲンも【ネコ】になった…！

世界中がネコになり始めた事件から1週間。残されたニンゲンたちは元の姿に戻す方法を発見した。それは、ネコのコトバを理解すること。そんな中、仲間の1人がまさにネコの姿へ変わりはじめ…？

さあ、みんなでネコのコトバに耳をかたむけ、世界を取り戻そう！



どんなゲーム？

「ニヤニヤゲーム」は、ネコ役のプレイヤーが話すネコ語を他のプレイヤー全員で協力して当てるゲームです。

ネコ役のプレイヤーは、テーマカードから思いついたコトバを、「にゃんにゃーにゃ！」のようにネコ語で伝えます。早押しクイズの要領で他のプレイヤーはテーマ、音の長さ、切れ目、イントネーションなど散りばめられたヒントを元にどんどん答えて、みんなで20回正解すればゲームクリア！



内容物

テーマカード
100枚



マタタビカード
10枚



砂時計
1本



ネココマ 20個

ゲームの準備

- 1 ネココマ 20個と砂時計をテーブルの中央に置きます。



テーマカードの山札を作ります。

テーマカードをよくシャッフルし、半分だけ見えるようにボックスにいれて山札とします。

- 2

カードの上下と裏表にテーマが書かれているので、毎回シャッフルしなくても大丈夫です。上下や裏表をひっくり返せば新しいお題であそべます。



マタタビカードを使用するか全員で相談して決定します。

- 3

マタタビカードはあそぶメンバー間の関係性により、難易度が上下するお楽しみカードです。使用する場合は、みんなで相談して1枚選び、全員が見える位置に配置します。
(裏面「より楽しいあそびかた」参照)



- 4 ジャンケン、もしくは、ネコのモノマネで最初の「ネコ役」プレイヤーを決めます。



制限時間は5分!
砂時計をひっくり返して
ゲームスタート!

あそびかた

「にゃ」「にゃー」「にゃん」「にゃお」など
ネコっぽい音を使ってネコになりきること!

1



ネコ役のプレイヤーはテーマカードの山札から1枚めくり、
次に出てきたカードのテーマを読み上げます。

2



ネコ役のプレイヤーは、出てきたテーマカードを見て思いついたコトバを「にゃんにゃにゃにゃにゃ!」(パンナコッタ)のようにネコ語にしてみんなに伝えます。

4



いちばんに正解したプレイヤーはネコマを1つ獲得します。
ネコ役のプレイヤーがコトバを思いつかなかったり、他の
プレイヤーがネコ語をわからない場合はスキップも可能です。

3



他のプレイヤーは、ネコ語を聞き取り、何を言っているのかを答えます。ハズれてもペナルティはありません!
どんどん思いついた答えを口に出してみましょう。

時間内に20問正解できた場合は
全員勝ち!

全員勝ち!

1番猫コマを獲得した人が
MV(エムブイニャー)!



時間切れの場合は
全員負け!

失敗ニャ!



ネコ役を交代して再チャレンジにゃ!

より楽しいあそびかた

よりむずかしくしたい!



+



仲良しメンバーが集まり簡単にクリアできてしまうときは、マタタビカードを使ってみましょう。マタタビの効果で回答がよりむずかしく混乱しやすくなります。

メンバーのことをもっと知りたい!



+



マタタビカードを使用すると、テーマにいろんな条件を付けることができます。これにより、お互いのことがさらに理解できるようになるかも!

子供たちと楽しく盛り上がりたい!



子供が集まっている場合は、テーマカードの「キッズ」マーク(●)のある面を使い、クリア正解数を10問にしてあそびましょう。またネコ語に加え、身振り手振りをしてみても楽しいかも!

にゃん
ぽいひんた
あぶぱいは

- 何度も遊ぶ場合、「今日一度使った答えは繰り返し使わない」などのルールをつけるとむずかしさがキープできるにゃ
- 複数の人が同時に答えを正解した場合は、いちばんネコマが少ないプレイヤーに正解をゆずるとなかよしにゃ
- スキップの際、ネコ役のプレイヤーは「本当はなんと言っていたのか」答えを発表してから、次のテーマカードをめくるにゃ

